

TAKE FREE

八代の民俗芸能・祭りを知るならこの1枚！

DENDEN PRESS.

3 2025
March
No.39

八代の民俗芸能



お祭りでんでん館開館3周年記念
特別講演会・民俗芸能公演会

令和6年度のお祭りでんでん館事業
～1年間の振り返り～



でんでん丸

お祭りでんでん館開館3周年記念

特別講演会と民俗芸能公演

お祭りでんでん館開3周年を記念して行うイベント。テーマは「雨乞い」です。

「雨乞い」の方法の一つに、様々な芸能を神前で披露し、神様に喜んでもらいたい願いをかなえてもらおうとするというのがあります。

今回、公演をしていただく箱石雨乞い踊りは、東陽町小浦の箱石区で伝承されてきた雨乞い踊りです。雷を思わせる大きな雨乞い太鼓と笛の音に合わせ、踊り手が移動しながら銭太鼓をリズムカルに操って踊ります。

その踊りからは、当時の人々の雨への切望と神様への感謝の気持ちが伝わってくるようです。ぜひ当日来場ください。

3月8日(土)

◆特別講演会(会議室)

10:00～11:00

「雨乞いと太鼓(太鼓踊り)について」

鹿児島国際大学名誉教授

松原武実氏

◆民俗芸能公演(伝承ルーム)

11:10～12:00

「箱石雨乞い踊り」(東陽町)



でんでんHP



Instagram



剑鑑室予約

お祭りでんでん館 〒866-0863 熊本県八代市西松江城町1-47 TEL 0965-37-8737 FAX 0965-37-8738
MAIL bunka@city.yatsushiro.lg.jp

令和6年4月～令和7年3月のお祭りでんでん館

展示

久々の登場のお祭り博士じゃ。みんな忘れてないじゃろうな。まずはワシがどんな展示があったか紹介するわい。



笠鉾

- ★笠鉾本蝶蕪(4/14～5/11)
- ★笠鉾蘇鉄(5/19～6/22)
- ★笠鉾西王母(6/30～7/27)
- ★笠鉾猩々(8/11～8/31)
- ★笠鉾菊慈童(9/8～9/28)
- ★笠鉾松(11/3～11/30)
- ★笠鉾本蝶蕪実物大模型(12/3～12/21)
- ★笠鉾迦陵頻伽(12/22～令和7年1/25)
- ★笠鉾蜜柑(令和7年2/2～3/8)
- ★亀蛇(令和7年3/16～4/12 予定)



笠鉾猩々
夏の一日体験DAY
で公開組立

※笠鉾恵比須は人形修理のため展示せず

水引幕

- ★笠鉾恵比須水引幕「黒天鷲絨地岩に獅子牡丹模様繡水引幕」(7/2～8/4)
- ★笠鉾猩々水引幕「緋羅紗地八仙人模様繡水引幕」(8/6～9/1)
- ★笠鉾菊慈童水引幕「黒緇子地菊流水模様繡水引幕」(9/3～9/29)
- ★笠鉾迦陵頻伽水引幕「黒天鷲絨地岩竹に双虎模様繡水引幕」(12/24～令和7年1/26)
- ★笠鉾本蝶蕪水引幕「黒天鷲絨地海原群飛蝶模様繡水引幕」(令和7年3/4～4/6)
- ◆妙見宮祭礼絵巻(白描) (令和7年1/28～3/2)



令和6年3月に完成した笠鉾恵比須の幕を初公開

お宝 ギャラリー

- ★妙見祭の魅力紹介～笠鉾蜜柑のヒミツ～(4/9～6/30)
- ★坂本町木々子の七夕綱(7/2～9/29)
- ★民俗芸能の魅力紹介～五家荘の神楽 葉木神楽～(10/1～12/22)
- ★妙見祭の魅力紹介～奴～(12/24～令和7年4/6 予定)



五家荘の神楽～葉木神楽～



妙見祭の奴



4月からお祭り体感シアターの映像も新しくなったのお。

講座・イベント



講座やイベントも盛りだくさんだったよね。みんなはどれに参加した？

講座

【やつしろ文化財講座】博物館が改修工事で休館の間、でんでん館と一緒に八代の歴史と文化を深掘りする講座を開催したよ。

- 1回目(4/21)「深掘り妙見祭 笠鉾蜜柑のヒミツに迫る！」お祭りでんでん館学芸員 早瀬輝美
- 2回目(6/16)「八代城主松井家の婚礼事情」市立博物館学芸員 山崎 撰
- 3回目(8/18)「江戸時代の手紙を読んでみよう」市立博物館学芸員 林 千寿
- 4回目(10/13)「五家荘の神楽～葉木神楽編～」お祭りでんでん館学芸員 北原美希
- 5回目(12/8)「古文書から見る干拓の歴史～鹿子木量平・謙之介、岩永三三郎～」市立博物館学芸員 南浦利早
- 6回目(令和7年2/9)「妙見祭の奴～誇り高き男たち～」お祭りでんでん館学芸員 早瀬輝美

【熊本県立装飾古墳館連携事業】

7/21「鹿角アクセサリー作り～縄文時代のかんざしを作ってみよう～」
熊本県立装飾古墳館の先生の指導で、鹿角を使ってステキな作品ができたよ。



【お祭りでんでん館開館3周年記念】早いものでお祭りでんでん館が開館して3年経ったんだね～。それを記念して特別講演会と民俗芸能公演を企画したよ。

3/8 特別講演会「雨乞いと太鼓(太鼓踊り)」講師:鹿兒島国際大学名誉教授 松原武実氏
民俗芸能公演「箱石雨乞い踊り(東陽町)」



イベント

いろいろな体験が
盛りだくさんよ♡



【夏の一日体験DAY】8/11 開催

- ◆七夕綱飾り作り
- ◆妙見祭の木馬体験
子ども笠鉾体験
- ◆笠鉾組立見学
- ◆でんでんクイズラリー
- ◆なるほど！妙見祭
～自分だけの妙見ファイル作り～
- ◆妙見祭に参加しよう！ご案内窓口
- ◆同時開催 でんでんマルシェ



【冬の一日体験DAY】令和7年1/19 開催

- ◆民俗芸能公演
坂より上棒踊り(東陽町)
二見雨乞い踊り
- ◆民俗芸能体験
千丁町銭太鼓
鮎俣地区雨乞い踊り(坂本町)
新牟田雅楽(千丁町)
- ◆飛び出す絵本作り
八代妙見祭の獅子舞楽・久連子古代踊り



令和6年度もいろいろあったのお。そうじゃ。7月からは入館料も無料になったんじゃ。それを記念して獅子舞披露とお祭りでんでん館オリジナル手ぬぐい配布をしたんじゃった。



でんでん館オリジナル手ぬぐい。今後も一日体験DAYの景品として配布予定。



かぐらちゃん

不定期連載 かぐらちゃんの「でんでんつれづれ日記②」

今回は、1月19日(日)に開催した、冬の一日体験 DAY で二見雨乞い踊りを踊ってくれたお友達についてお話をしますね。実際に来場して見た人もいるかしら？

この日、二見雨乞い踊りを踊ってくれたのは、二見小学校の3年生から6年生のお友達です。みんなは年に一度の地域イベントでの公演に向けて二見雨乞い踊りを何度も練習していました。普段はクラブ活動などで忙しいみんなですが、今回のイベントに15名のお友達から「出ていいよ！」と積極的なお返事をしてもらいました♪

練習は、放課後集まって行われました。保護者の方も見守る中、みんな大きな声を出したり、かっこよく見えるように一つ一つの動きを確認したりと寒さを忘れるぐらい一生懸命練習してくれました。

本番は、いつもより緊張していたようですが、最後まで踊りきったときのキラキラした顔は忘れられないぐらい素敵だったわ☆



3/16(日)~4/12(土)

亀蛇~海を渡ってやってきたげな~

今月の
スタンプ



みんなの人気者亀蛇は、妙見の神さまが海を渡って来た時の乗り物だという伝説をもとに造られたのは知ってる？

絵巻に描かれた約 200 年前の亀蛇の幕の部分が波模様になっているのは、海を渡って来たというのを表しているのかもね。現在使われている亀蛇にはもっと工夫がしてあるの。何と盾の上に貝殻が埋め込んであるのよ。こってるう~。みんなは祭りの時、亀蛇の尻尾ばかり追いかけて気づかなかったんじゃない？(見えにくくはあるわね)お祭りでんでん館の2階からならバッチリ見えるかも。ぜひ確認してみてね。



ワシをよ~く
見るのじゃ~



まつりちゃん



妙見宮祭礼絵巻の亀蛇 (八代神社所蔵)

予告

イベント情報・おしらせ

令和7年のやつしる文化財講座

4月からもお祭りでんでん館と市立博物館の学芸員による講座を開催します。(内容が変更になることもあります)

第1回(4月)

「はじめての妙見祭(入門編)」

講師 お祭りでんでん館 早瀬輝美

第2回(6月)

「仏像調査から見えてきた坂本の歴史と文化」中津道阿弥陀堂の阿弥陀三尊像を中心に(仮称)

講師 市立博物館 石原 浩

第3回(8月)

「八代の工芸品(仮称)」

講師 市立博物館 宮原江梨

第4回(10月)

「坂本町の民俗芸能とくらし(仮称)」

講師 お祭りでんでん館 北原美希

市立博物館 木村ひなの

第5回(12月)

「港町八代の歴史(仮称)」

講師 市立博物館 林 千寿

第6回(令和8年2月)

「妙見祭と馬(神馬・飾馬・流鏝馬)」

講師 お祭りでんでん館 早瀬輝美

いずれもお祭りでんでん館会議室にて

定員 40人 事前申込不要

※詳しくはそれぞれの月のでんでんPR ESS等でお知らせします。お楽しみに。